

プラスチック成形加工学会 第151回 講演会
バイオマスフィラーを用いた環境調和型材料の最新動向

持続可能な資源循環型社会を実現するために、石油に依存しないバイオマス材料に注目が集まっています。そのため、プラスチック成形加工学会では、定期的にバイオプラスチックに関する講演会を企画してきました。ポリ乳酸に代表されるバイオプラスチックは研究開発が進むにつれて適用事例も増えていますが、それとは別にバイオマスフィラーを用いた複合材料の開発も近年大きく進展しています。

本講演会では、これまでのバイオプラスチック関連講演会とは異なる視点からバイオマス利用を捉え、バイオマス由来のフィラーに注目してプログラムを構成しました。バイオマスフィラーの最新動向に関する総論に続き、ナノセルロース繊維の製造技術やポリオレフィンとの複合材料の開発、木質系コンポジットの開発および製品への応用、グリーンコンポジットの材料信頼性など、様々なバイオマスフィラーの環境調和材料への適用例や技術開発に関するご講演をいただき、バイオマス材料の普及に向けての情報交換、意見交換の場としたいと考えております。多くの方々のご参加をお待ちしております。

[企画担当委員：南川慶二(徳島大学)、榎本和城(名城大学)、牧瀬理恵(トクラス)、山田昌宏(大阪ガス)]

1. 開催日：2016年1月26日(火)
2. 場所：兵庫県民会館 303 会議室
所在地：神戸市中央区下山手通4-16-3
TEL：(078) 321-2131
行き方：地下鉄山手線県庁前駅(新神戸駅から2駅4分、三宮駅から1駅2分)下車すぐ(新神戸駅・三宮駅からタクシー5-10分)
<http://hyogo-arts.or.jp/arts/kai.htm>

8. プログラム：

時刻	内容	講師
10:30-11:20	木質からのリグノセルロースナノファイバー製造および樹脂複合化技術 キーワード：	産総研中国センター 遠藤貴士
11:20-11:30	質疑応答・名刺交換	
11:30-12:20	セルロースナノファイバー (CNF) の実用化開発 キーワード：製造技術、添加剤、シート化、ナノ複合材、補強材	日本製紙(株) 河崎雅行
12:20-12:30	質疑応答・名刺交換	
12:30-13:20	昼休み	
13:20-14:10	パルプを用いたナノセルロースの開発 キーワード：セルロースナノファイバー、補強フィラー、竹素材、両親媒性	中越パルプ工業(株) 田中裕之
14:10-14:20	質疑応答・名刺交換	
14:20-15:10	ウッドプラスチックの可能性と展望 キーワード：バイオマス利用、分散、相容化	トクラス(株) 伊藤弘和
15:10-15:20	質疑応答・名刺交換	
15:20-15:30	休憩	
15:30-16:20	間伐材をフィラーとした射出材料の開発と自動車部品への適用 キーワード：自動車部品、間伐材、バイオマスフィラー、複合材料、射出材料	トヨタ車体(株) 西村拓也
16:20-16:30	質疑応答・名刺交換	
16:30-17:20	強化用セルロース系天然繊維の力学的役割と強度信頼性 キーワード：	山口大学 合田公一
17:20-17:30	質疑応答・名刺交換	

3. 主催：プラスチック成形加工学会
4. 協賛(予定)：化学工学会、型技術協会、強化プラスチック協会、高分子学会、自動車技術会、精密工学会、セルロース学会、繊維学会、全日本プラスチック製品工業連合会、日本機械学会、日本合成樹脂技術協会、日本ゴム協会、日本材料学会、日本接着学会、日本繊維機械学会、日本塑性加工学会、日本複合材料学会、日本プラスチック機械工業会、日本レオロジー学会、マテリアルライフ学会、SPE日本支部

5. 定員：90名(先着順、定員に達し次第締切)

6. 参加費(税込み)：

会員・賛助会員	15,000円
学生会員	1,000円
協賛学協会員	25,000円
非会員	30,000円
学生非会員	3,000円

7. 申し込み・お問い合わせ先

申込用紙に必要事項記入の上、学会事務局まで FAX または郵送にてお申し込みください。なお、参加費は銀行振込、郵便振替、もしくは現金書留でご送金ください。

一般社団法人プラスチック成形加工学会 事務局
〒141-0032 東京都品川区大崎 5-8-5
グリーンプラザ五反田第2 205
TEL(03)5436-3822 FAX(03)3779-9698
郵便振替番号 00130-7-402104
銀行振込口座：みずほ銀行 銀座中央支店(125)
普通預金 1952925
名義 一般社団法人プラスチック成形加工学会